様式第 31 号（第 25 条関係）

住宅用防災警報器等特例適用申請書

年　　月　　日

彦根市消防（署）長

様

申　告　者

住　所

氏　名　　㊞

下記の防火対象物の住宅用防災警報器等について、彦根市火災予防条例第 29 条の 6 に規定する基準の特例の適用を受けたいので、関係図書を添えて申請します。

記

<table>
<tr><td rowspan="2">防火対象物</td><td>所在地</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>名　称</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">適用除外に係る理由</td><td colspan="3">□　消防法令の想定していないような高性能を有する特殊な警報器や消火設備が設置されている。
□　市の助成事業等により、既に住宅用火災警報器と概ね同等の性能を有する住宅用防災警報器等またはこれに類する機器が設置されている。（第 29 条の 3 第 1 項に定められた住宅の部分に設置されている場合に限る。）
□　共同住宅の特例基準（「共同住宅等に係る消防用設備等の技術上の基準の特例について」（昭和 61 年 12 月 5 日付け消防予第 170 号および平成 7 年 10 月 5 日付け消防予第 220 号））に定める□共同住宅用自動火災報知設備、□住戸用自動火災報知設備または□共同住宅用スプリンクラー設備が設置されている。
□その他（　　）</td></tr>
<tr><td colspan="2">適用除外に係る消防用設備等</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">※　受　付　欄</td><td>※　経　過　欄</td><td colspan="2">※　備　考</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

備考

1　この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。

2　適用除外に係る理由欄は、該当する項目にレ点を記入すること。

3　申請書には特例を受けるために必要な図書を添付すること。

4　※印は、記入しないこと。